

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 ディーエムソリューションズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6549 URL http://www.dm-s.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花矢 卓司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 慎一郎 TEL 0422-57-3921
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,560	20.8	938	38.3	967	41.1	640	29.1
2025年3月期	21,155	16.2	678	19.4	685	19.2	496	23.3

（注）包括利益 2026年3月期 640百万円（29.1%） 2025年3月期 496百万円（23.3%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	231.98	223.26	18.0	10.8	3.7
2025年3月期	177.71	172.42	16.1	8.9	3.2

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 17百万円 2025年3月期 18百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	9,775	3,923	38.9	1,378.39
2025年3月期	8,189	3,347	40.3	1,185.97

（参考）自己資本 2026年3月期 3,805百万円 2025年3月期 3,298百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	929	△479	△180	1,631
2025年3月期	746	△767	89	1,361

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	63	12.9	2.1
2026年3月期	—	15.00	—	21.00	36.00	99	15.5	2.8
2027年3月期（予想）	—	21.00	—	21.00	42.00		17.1	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,415	30.6	605	136.3	597	121.9	380	114.0	137.81
通期	27,500	7.6	1,100	17.2	1,085	12.2	680	6.1	246.35

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) Performance Technologies株式会社、株式会社オリジネーター、除外 1社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	2,851,000株	2025年3月期	2,849,000株
2026年3月期	90,336株	2025年3月期	68,066株
2026年3月期	2,761,882株	2025年3月期	2,791,734株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	24,232	22.4	890	42.5	893	45.0	595	32.6
2025年3月期	19,792	14.9	625	21.4	615	20.6	449	22.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	215.78	207.68
2025年3月期	161.01	156.23

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	9,467		3,812		39.1		1,342.25	
2025年3月期	8,036		3,292		40.3		1,166.18	

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,705百万円 2025年3月期 3,243百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な雇用情勢や所得環境の改善、インバウンド需要により緩やかな回復基調にあった一方で、中東情勢の緊迫化や世界的な原材料及びエネルギー価格の高騰や物価上昇により、先行きの不透明な状況で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループはダイレクトマーケティング実施企業に対して、マーケティングの各局面において最適なソリューションを提供するべく努めてまいりました。また、積極的な人材採用を行い、営業力及び提供サービスの強化に取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は25,560,205千円（前年同期比20.8%増）、営業利益は938,952千円（前年同期比38.3%増）、経常利益は967,882千円（前年同期比41.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は640,693千円（前年同期比29.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

i) ダイレクトメール事業

ダイレクトメール事業におきましては、充実した営業体制を基盤に、企画制作からデザイン、印刷、封入・封緘作業を一括して手がけるワンストップサービスの提供、郵便やメール便のスケールメリットを活かした提案型営業を積極的に展開いたしました。また、発送代行サービスのオンライン受注や見込顧客別のマーケティング施策を強化することで、販路の拡大を図るとともに、従業員による対面業務を削減することで業務効率及び生産性の向上に努めました。E C通販市場の拡大に伴い需要が増加している宅配便等の小口貨物を取扱うフルフィルメントサービスについては、6月の八王子第6フルフィルメントセンターの開設等の先行投資を行い、サービス提供体制の強化に努めました。

この結果、新規顧客の開拓及び既存顧客からの受注が堅調に推移し、売上高は23,164,949千円（前年同期比24.5%増）、セグメント利益は1,526,055千円（前年同期比44.9%増）となりました。

ii) インターネット事業

インターネット事業におきましては、コンサルティング型マーケティングサービスの提供を強化するとともに、これまで培ったWebサイトのコンテンツ制作ノウハウを活かしたパーティカルメディアサービス（注）にも引き続き注力いたしました。また、これまでのノウハウを活かしたSNS関連サービスの強化も行っております。

この結果、売上高は1,055,864千円（前年同期比10.1%減）、セグメント利益は145,561千円（前年同期比35.8%減）となりました。

（注）パーティカルメディアサービスとは、特定の分野に特化した自社Webサイトの運営を通じて、利用者へ有益な情報や各種サービスを提供するサービスです。

iii) アパレル事業

アパレル事業におきましては、子会社である株式会社ピアトランスポート（以下、ピアトランスポート）の販売体制の整備充実を図るとともに別注商品の企画にも注力しました。また、引き続き為替やインフレ等の外部環境の影響を受けました。

この結果、売上高は1,339,391千円（前年同期比2.3%減）、セグメント利益は68,120千円（前年同期比30.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計期間末における総資産の残高は9,775,540千円となり前連結会計年度末に比べ、1,586,152千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加270,008千円、売掛金の増加1,061,801千円及びのれんの増加210,094千円によるものです。

(負債)

当連結会計期間末における負債の残高は5,852,533千円となり前連結会計年度末に比べ、1,010,762千円増加しました。これは主に、買掛金の増加794,080千円及び未払法人税等の増加159,146千円によるものです。

(純資産)

当連結会計期間末における純資産の残高は3,923,006千円となり前連結会計年度末に比べ、575,389千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加535,322千円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ270,008千円増加し、1,631,160千円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は929,600千円（前年同期比24.5%増加）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の計上924,123千円、減価償却費の計上312,356千円、仕入債務の増加額725,040千円があった一方で、売上債権の増加額980,621千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は479,752千円（前年同期比37.5%減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出213,077千円及び長期貸付けによる支出179,844千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は180,340千円（前年同期は89,915千円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入400,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出445,190千円及び配当金の支払額105,370千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

中東情勢の緊迫化や世界的な原材料及びエネルギー価格の高騰や物価上昇の継続、米国の経済政策の動向等により、今後の日本経済は引き続き不透明な状況で推移していくものと考えられます。

このような市場環境下で、ダイレクトメール事業においては、引き続き顧客の新規開拓に努めるとともに、サービス拡充のための投資を推進し、売上の拡大を図ってまいります。また、インターネット事業においては、主力メディアサイトをより充実させるとともに、新たなサービスの創出に注力してまいります。加えて、ダイレクトメール事業及びインターネット事業双方において、EC事業者への支援サービスの強化を行ってまいります。アパレル事業においては、子会社ピアトランスポートの販売施策や業務の改善により、収益性の向上を図ってまいります。

以上を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高27,500百万円（前期比7.6%増）、営業利益1,100百万円（前期比17.2%増）、経常利益1,085百万円（前期比12.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益680百万円（前期比6.1%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることに加えて、連結財務諸表の企業間の比較可能性を考慮し、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,361,152	1,631,160
受取手形	72,144	75,147
売掛金	2,329,309	3,391,110
商品	297,226	366,889
貯蔵品	63,856	52,660
その他	219,254	235,618
貸倒引当金	△1,558	△2,635
流動資産合計	4,341,384	5,749,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,103,477	1,213,806
減価償却累計額	△215,947	△304,397
建物及び構築物 (純額)	887,530	909,408
機械装置及び運搬具	1,022,760	1,184,520
減価償却累計額	△520,619	△647,409
機械装置及び運搬具 (純額)	502,141	537,110
工具、器具及び備品	424,309	458,813
減価償却累計額	△322,224	△351,170
工具、器具及び備品 (純額)	102,084	107,642
土地	1,584,384	1,584,384
建設仮勘定	164,818	—
有形固定資産合計	3,240,958	3,138,546
無形固定資産		
のれん	142,706	352,801
ソフトウェア	27,530	54,332
ソフトウェア仮勘定	24,420	38,650
無形固定資産合計	194,656	445,783
投資その他の資産		
投資有価証券	65,500	25,500
繰延税金資産	67,882	103,491
その他	281,855	314,613
貸倒引当金	△2,850	△2,346
投資その他の資産合計	412,388	441,258
固定資産合計	3,848,003	4,025,588
資産合計	8,189,387	9,775,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,773,307	2,567,387
1年内返済予定の長期借入金	422,970	547,560
未払法人税等	140,061	252,104
賞与引当金	132,480	147,628
前受金	59,512	50,215
その他	412,945	532,303
流動負債合計	2,941,278	4,097,198
固定負債		
長期借入金	1,886,580	1,733,720
その他	13,912	21,614
固定負債合計	1,900,492	1,755,334
負債合計	4,841,770	5,852,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,677	378,425
資本剰余金	302,844	304,592
利益剰余金	2,708,847	3,244,170
自己株式	△90,270	△121,963
株主資本合計	3,298,097	3,805,223
新株予約権	49,520	107,181
非支配株主持分	—	10,602
純資産合計	3,347,617	3,923,006
負債純資産合計	8,189,387	9,775,540

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	21,155,962	25,560,205
売上原価	17,826,912	21,587,906
売上総利益	3,329,050	3,972,298
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	307,111	325,286
貸倒引当金繰入額	△4,625	1,176
役員報酬	123,360	127,140
給料及び手当	1,003,177	1,172,783
賞与	99,125	106,515
賞与引当金繰入額	128,348	128,160
法定福利費	195,004	215,536
減価償却費	43,112	43,882
のれん償却額	23,784	23,784
その他	731,789	889,080
販売費及び一般管理費合計	2,650,188	3,033,345
営業利益	678,861	938,952
営業外収益		
受取利息	724	2,782
受取配当金	15	14
持分法による投資利益	18,312	17,114
受取手数料	1,177	2,304
助成金収入	2,146	928
為替差益	—	8,287
債務勘定整理益	—	9,926
その他	3,727	8,009
営業外収益合計	26,102	49,367
営業外費用		
支払利息	18,677	19,572
支払手数料	119	549
為替差損	69	—
その他	372	315
営業外費用合計	19,240	20,437
経常利益	685,724	967,882
特別損失		
投資有価証券評価損	—	40,000
固定資産除却損	—	3,758
特別損失合計	—	43,758
税金等調整前当期純利益	685,724	924,123
法人税、住民税及び事業税	195,359	315,073
法人税等調整額	△5,741	△31,643
法人税等合計	189,618	283,429
当期純利益	496,106	640,693
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	496,106	640,693

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	496,106	640,693
包括利益	496,106	640,693
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	496,106	640,693
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	365,315	291,482	2,246,289	△50,292	2,852,794
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	11,362	11,362			22,724
剰余金の配当			△33,548		△33,548
親会社株主に帰属する当期純利益			496,106		496,106
自己株式の取得				△39,978	△39,978
当期変動額合計	11,362	11,362	462,557	△39,978	445,302
当期末残高	376,677	302,844	2,708,847	△90,270	3,298,097

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	57,256	2,910,050
当期変動額		
新株の発行 (新株予約権の行使)	△7,736	14,988
剰余金の配当		△33,548
親会社株主に帰属する当期純利益		496,106
自己株式の取得		△39,978
当期変動額合計	△7,736	437,566
当期末残高	49,520	3,347,617

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	376,677	302,844	2,708,847	△90,270	3,298,097
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	1,748	1,748			3,496
剰余金の配当			△105,370		△105,370
親会社株主に帰属する当期純利益			640,693		640,693
自己株式の取得				△31,693	△31,693
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	1,748	1,748	535,322	△31,693	507,125
当期末残高	378,425	304,592	3,244,170	△121,963	3,805,223

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	49,520	—	3,347,617
当期変動額			
新株の発行 (新株予約権の行使)	△1,190		2,306
剰余金の配当			△105,370
親会社株主に帰属する当期純利益			640,693
自己株式の取得			△31,693
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	58,851	10,602	69,453
当期変動額合計	57,661	10,602	575,389
当期末残高	107,181	10,602	3,923,006

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	685,724	924,123
減価償却費	215,147	312,356
のれん償却額	23,784	23,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,983	92
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	40,000
固定資産除却損	—	3,758
受取利息及び受取配当金	△739	△2,796
支払利息	18,677	19,572
為替差損益 (△は益)	711	△501
株式報酬費用	—	58,693
持分法による投資損益 (△は益)	△18,312	△17,114
売上債権の増減額 (△は増加)	△363,700	△980,621
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,646	△58,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	447,580	725,040
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,403	11,857
前渡金の増減額 (△は増加)	△10,546	△66,193
未払金の増減額 (△は減少)	△17,260	△11,143
未収入金の増減額 (△は増加)	2,777	△223
その他	△37,051	185,592
小計	965,860	1,167,811
利息及び配当金の受取額	739	2,796
利息の支払額	△18,677	△19,572
法人税等の支払額	△201,502	△221,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	746,419	929,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△709,213	△213,077
ソフトウェアの取得による支出	△38,248	△58,313
敷金及び保証金の差入による支出	△7,539	△73,497
関係会社株式の取得による支出	△11,146	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	34,229
長期貸付けによる支出	—	△179,844
敷金の回収による収入	3,429	9,762
その他	△4,728	989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△767,446	△479,752
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	560,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△410,836	△445,190
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△710	—
自己株式の取得による支出	△39,978	△32,243
新株予約権の行使による株式の発行による収入	14,989	2,306
配当金の支払額	△33,548	△105,370
その他	—	157
財務活動によるキャッシュ・フロー	89,915	△180,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	△711	501
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,176	270,008
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,976	1,361,152
現金及び現金同等物の期末残高	1,361,152	1,631,160

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別の事業部を基礎とし、主たる事業となる「ダイレクトメール事業」、「インターネット事業」及び「アパレル事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ダイレクトメール事業」は、ダイレクトメールの企画からデザイン、印刷、封入・封緘作業及び配送までのソリューションを提供しているほか、宅配便等の小口貨物取り扱うフルフィルメントサービスの提供を行っております。

「インターネット事業」は、SEO、リスティング広告の出稿代行、Webサイト制作及びインターネットマーケティングコンサルティング、バーティカルメディアサービス等のインターネットマーケティングソリューションを提供しております。

「アパレル事業」は、子会社である株式会社ピアトランスポートにて、ECサイトを通じた衣料等の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額（注1）	連結財務諸表計上額（注2）
	ダイレクトメール事業	インターネット事業	アパレル事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,610,828	1,174,100	1,371,034	21,155,962	—	21,155,962
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,270	—	1,152	8,422	△8,422	—
計	18,618,098	1,174,100	1,372,186	21,164,385	△8,422	21,155,962
セグメント利益	1,053,022	226,741	52,385	1,332,149	△653,287	678,861
セグメント資産	5,758,571	201,810	802,639	6,763,022	1,426,365	8,189,387
その他の項目						
減価償却費	192,487	3,666	9,754	205,908	9,239	215,147
のれん償却額	—	—	23,784	23,784	—	23,784
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	721,901	2,739	10,807	735,448	29,498	764,947

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△653,287千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額1,426,365千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、建物、投資有価証券、繰延税金資産等、管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額9,239千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額29,498千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注1)	連結財務諸表計上額 (注2)
	ダイレクトメール事業	インターネット事業	アパレル事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,164,949	1,055,864	1,339,391	25,560,205	—	25,560,205	—	25,560,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,609	—	4,535	6,144	—	6,144	△6,144	—
計	23,166,558	1,055,864	1,343,926	25,566,349	—	25,566,349	△6,144	25,560,205
セグメント利益	1,526,055	145,561	68,120	1,739,738	△24,697	1,715,041	△776,088	938,952
セグメント資産	6,809,129	447,588	840,363	8,097,082	326,023	8,423,105	1,352,434	9,775,540
その他の項目								
減価償却費	191,182	3,545	11,347	206,075	—	206,075	9,072	215,147
のれん償却額	—	—	23,784	23,784	—	23,784	—	23,784
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	242,452	11,042	7,169	260,664	—	260,664	7,456	268,121

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材紹介事業等を含んでおりません。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△776,088千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額1,352,434千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、建物、投資有価証券、繰延税金資産等、管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額9,072千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7,456千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,185.97円	1,378.39円
1株当たり当期純利益	177.71円	231.98円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	172.42円	223.26円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,347,617	3,923,006
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	49,520	117,783
(うち新株予約権(千円))	(49,520)	(107,181)
(うち非支配株主持分(千円))	—	(10,602)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,298,097	3,805,223
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,780,934	2,760,634

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	496,106	640,693
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	496,106	640,693
普通株式の期中平均株式数(株)	2,791,734	2,761,882
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	85,548	107,830
(うち新株予約権(株))	85,548	107,830
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)
該当事象はありません。